

# 6つの個展 2015

## 1 展覧会名

6つの個展 2015

## 2 主催等

**主催** 茨城県近代美術館

**協賛** 株式会社常陽銀行

**助成** 芸術文化振興基金

**後援** 水戸市，朝日新聞水戸総局，茨城新聞社，株式会社茨城放送，NHK水戸放送局，産経新聞水戸支局，東京新聞水戸支局，日本経済新聞水戸支局，毎日新聞水戸支局，読売新聞水戸支局

## 3 会期

平成27年9月5日（土）～10月18日（日） 38日間

休館日：毎週月曜日 ※ただし9月21日（月祝），10月12日（月祝）は開館，

9月24日（木），10月13日（火）は休館

開館時間：午前9時30分～午後5時（入場は午後4時30分まで）

## 4 観覧料

一般850（720）円，高大生600（480）円，小中生360（240）円

※（ ）内は20名以上の団体料金

※満70歳以上の方，障害者手帳等をご持参の方，高校生以下（土曜日のみ）は入場無料

## 5 展覧会概要

本展覧会は、茨城在住の現存作家6名を紹介した平成8年度「6つの個展—交感する磁場」の第2弾となる企画展です。

現在、県内に制作の拠点を置き、様々なかたちで積極的に作品を発表して注目すべき活動を続ける作家を紹介いたします。驚くほど多様な展開を見せる現在の美術の動向を踏まえ、作家の選定にあたっては、展覧会として美術の多様性を示す人選としました。

本展は、美術館が選定した個性豊かな作家6名について、展示室を6つに分け文字通りそれぞれの作家による個展の形式を取ります。実績や年齢にとらわれず、多様な活動領域から作家を選び、ジャンルという既成の概念を超えて美術作品を捉えることで、全体としてヴァリエティ豊かな内容とし、各作家の展示が会場で共鳴し合うことを期待します。また各作家はそれぞれの事由により茨城を拠点としていますが、そのこだわりなども含めて、個々の作品や展示空間から茨城らしさなどが浮かび上がってくるかどうか、そして来館者がそれを感じとれるかを探る試みでもあります。各作家の近作を中心とする構成とし、展開しつつある現在の茨城の美術について紹介し、県内美術の振興に寄与する展覧会となります。

【出品作家】

- (1) 立見榮男 (たつみ・ひでお) 平面, アクリル画 笠間市在住  
1940年東京生まれ。1947年金沢市に転居し、1959年金沢市立工業高等学校卒業後、茨城に転居。1963年画家栗原信に師事。1965年二紀展に初入選、以後同展で受賞を重ねる(現在常務理事)。
- (2) 佐藤杏子 (さとう・きょうこ) 平面, 版画, ドローイング 土浦市在住  
1954年土浦生まれ。1980年多摩美術大学大学院修了。1988年クラクフ国際版画トリエンナーレ(97, 2009, 15年)。1997年文化庁在外研修員としてチェコ滞在。2010年いわき市立美術館で個展開催。
- (3) 横須賀幸男 (よこすか・ゆきお) 平面, アクリル画 水戸市在住  
1954年水戸生まれ。1978年茨城大学卒業。1984年コバヤシ画廊(東京)で個展(以後同画廊で個展多数)、また県内でも個展を多数開催。2005年「われらの時代」(水戸芸術館)出品。
- (4) 間島秀徳 (まじま・ひでのり) 平面, 日本画 かすみがうら市在住  
1960年取手生まれ。1986年東京藝術大学大学院修了。1997年山種美術館賞展。2000年文化庁在外研修員として渡米。2001年東山魁夷記念日経日本画大賞展(04, 08, 12年)。2015年信州大学教授。
- (5) 島剛 (しま・つよし) 立体 那珂市在住  
1963年大阪生まれ。1989年東京藝術大学大学院修了。1990年第1回五島記念文化賞美術新人賞, ニューヨーク滞在。1995年朝来野外彫刻展大賞。1996年より茨城大学講師(現在教授)。
- (6) 内海聖史 (うちうみ・さとし) 平面・インスタレーション, 油彩 境町在住  
1977年境町生まれ。1999年初個展(銀座小野画廊, 以後個展多数)。2002年多摩美術大学大学院修了。2003年岡本太郎記念現代美術大賞展。2004年MOTアニュアル(東京都現代美術館)。

【広報文1】(約50字)

県内の6作家による展覧会。立見榮男, 佐藤杏子, 横須賀幸男, 間島秀徳, 島剛, 内海聖史という6つの個性の競演。

【広報文2】(約100字)

県内に拠点を置き, 注目すべき活動を続ける6作家による展覧会。多様な美術の動向を踏まえ, ジャンルの異なる6作家, 立見榮男, 佐藤杏子, 横須賀幸男, 間島秀徳, 島剛, 内海聖史による近作, 新作をご紹介します。

【広報文3】(約180字)

多様な活動領域の中から, 県内に拠点を置く6作家をクローズアップする展覧会。立見榮男, 佐藤杏子, 横須賀幸男, 間島秀徳, 島剛, 内海聖史の作品により, ジャンルの概念を越えた多様な現代美術の動向を紹介します。個性豊かな6作家による近作, 新作などフレッシュな茨城美術に触れていただくと同時に, 6つの展示空間がときに激しくぶつかり合い, また共鳴し合う様子をお楽しみください。

6 出品作品総数 約70点, 以下主な出品作品(予定)

- (1) 立見榮男「雷神」平成18年(2006), 石川県立美術館蔵, 第60回二紀展60回記念大賞。
- (2) 佐藤杏子「DP'130805」平成25年(2013), 作家蔵, クラクフ国際版画トリエンナーレ出品。
- (3) 横須賀幸男「雨の森」平成26年(2014), 作家蔵
- (4) 間島秀徳「Kinesis No.621 (seamount)」平成26年(2014), 作家蔵
- (5) 島剛「0 point-5」平成24年(2012), 作家蔵
- (6) 内海聖史「星の話」平成25年(2013), 作家蔵

7 各作家の特徴と見どころ

(1) 立見榮男：色彩が躍動するユーモアとファンタジーの世界

故郷石川の九谷焼を思わせる、鮮やかな黄色と緑を用いて描く。ときに日本の古美術などからイメージを借用し、動植物や架空の生物などが入り乱れて躍動する、幻想とユーモアに満ちた絵画作品を展開。

(2) 佐藤杏子：繊細かつしなやかな線描が奏でる静かなる旋律

針で銅版に直接線を刻んでゆくドライポイントの技法を中心に、線描を主体とした版画作品によって国内外で評価される。日々ドローイングを繰り返し、繊細でリズムカルな線描の魅力を追究し続ける。

(3) 横須賀幸男：微妙な階調による色彩と余白とが織りなす豊かなイメージ

アクリル絵の具の滲みや流れを活かしながら、色彩を柔らかくに展開させ、抽象絵画を制作。大画面の余白の中に広がっていく色面は、人間の無意識や自然の営為など様々なイメージを想起させる。

(4) 間島秀徳：水をテーマに日本画の枠を打ち破る壮大なインスタレーション

顔料を水で溶き、画面上に流すことを繰り返して制作。筆を用いずに、水の流れという偶然の要素を制作に採り入れながら、従来の日本画の枠組みを越える大型作品やインスタレーションを展開する。

(5) 島剛：荒々しくも繊細な生命の原初に繋がる量塊

陶などを素材として大型の立体作品を制作。焼成によって、人為だけでは生み出せない荒々しさと繊細さを併せ持つ造形を展開させ、近年は素材をガラスに替えて新表現に取り組む。

(6) 内海聖史：色鮮やかな点描を重ね多様なスケールの作品で絵画の可能性を探る

点描を重ねながら視覚に強く訴える色彩を生み出す。また絵画と空間の関係を模索しながら様々なスケールの作品を制作し、作品と鑑賞者の関係を絶えず見つめ直しながら、独自の展示空間を構成する。

8 企画展関連イベント

(1) アーティストトーク

日時 (各日とも午後2時～)	作家名
9月26日 (土)	内海聖史
10月3日 (土)	間島秀徳
10月11日 (日)	島剛
10月12日 (月祝)	立見榮男

会場：2階企画展示室ほか  
 定員：無し (要企画展チケット)  
 内容：出品作家による作品解説

(2) 出品作家によるワークショップ&トーク

日時 (各日とも午前10時～)	作家名
9月20日 (日)	横須賀幸男
10月4日 (日)	佐藤杏子

会場：地階講座室及び2階企画展示室  
 定員：未定 (要申込み) ※トーク (午後2時～) のみ参加の方は申込み不要

(3) 作品鑑賞会「たちどまって見よう」&「創作ワークショップ」

日時：9月21日 (月祝)・22日 (火祝)・23日 (水祝) (予定) 各日とも午後2時～

会場：2階企画展示室

定員：無し (要企画展チケット)

内容：作品を前にして、美術館スタッフと来館者の皆さんが自由に感想を述べあいながら、作品の魅力などを探ります。「ワカラナイノススメ」展で好評を博したイベントに、今回はミニワークショップを組み合わせ開催します。

9 その他イベント

第2回ミュージアムコンサート「初秋に吹く新しい風～ピアノとフルートによるロビーコンサート～」

日時：9月12日 (土) 午前11:00～、午後2時～ (各回30分程度)

会場：1階エントランスホール

定員：各回150名 (申込不要、参加無料)

演奏者：廣瀬由香里 (ピアノ)、鈴木芽玖 (フルート)

**出品作品図版**

※1 こちらに掲載された作品は、本展覧会の広報目的の場合にのみ掲載可能です。

※2 画像には、作家名・題名・制作年・所蔵を必ず入れてください。



立見榮男「雷神 野に立つ見ゆ」1998年、当館蔵



佐藤杏子「DP '130805」2013年 作家蔵



横須賀幸男「Beginning II」2011年 作家蔵



間島秀徳「Kinesis No. 621 (seamount)」  
2014年 作家蔵



島剛「0 point-5」2012年 作家蔵



内海聖史「星の話」2013年 作家蔵